

彦根警察署協議会議事録

開催日時	令和6年9月27日（金）午後1時～午後1時40分	
開催場所	彦根警察署 3階会議室	
出席者	委員	北川孫雄会長、高橋嘉子副会長、山田綾子委員、中川捨次郎委員 青山吉伸委員、柴田謙委員、福本真理子委員
	警察	和田署長、田中副署長、鈴置警務調査官（警務課長）
議事概要	<p>1 会長挨拶</p> <p>会長から「現在、秋の全国交通安全運動期間中で、今後実施される全国地域安全運動等、警察の方には、市民の安全・安心のために各種活動を行っていただいている。委員の皆様には、スムーズな議事進行と忌憚のない御意見、御提言をお願いする。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>2 署長挨拶・業務報告</p> <p>署長から「窃盗事件検挙活動のほか、防犯対策として、9月11日には、JR彦根駅前において、女子バレーボールチーム東レアローズの方々と一緒に街頭での痴漢防止啓発活動を行った。また、秋の全国交通安全運動を展開しており、9月23日には、イオンタウン彦根において、交通安全フェアとして地元出身の漫才師による交通安全に関する漫才や、各市町のゆるキャラが参加し交通安全教室を開催した。」旨の挨拶がなされ、続けて管内の刑法犯認知件数、特殊詐欺の発生状況、検挙件数、犯罪抑止対策や管内の交通事故の発生件数、高齢者事故の発生状況、主な交通事故の抑止対策について説明がなされた。</p> <p>委員から「毎月2回交通安全指導員として活動しているが、自転車の傘差し運転やヘルメットの着用についてどこまで指導したら良いのか分からないので、自転車利用者への徹底した指導をお願いしたい。」、「ネットで彦根市内の信号交差点での信号無視をした車両の動画を見たが、ドライブレコーダーに録画された画像での交通違反について、指導取締りは可能なのか。検挙されないのか。」旨の質問がなされ、警察から「街頭活動を通じて、自転車利用者に対し傘差し運転の危険性やヘルメット着用の重要性を訴え、また、学校に訪問し、交通安全教室を通じ教養を行っている。」、「警察官の目の前であれば処</p>	

理可能であるが、事後であれば当事者の特定が困難であり、免許講習や安全教育等で交通ルールを訴えていく。」旨の説明がなされた。

3 新任警察官自己紹介

滋賀県警察学校を卒業し、9月25日付けで彦根警察署に着任した新任警察官5人が自己紹介、決意表明を行い、会長、副会長から激励を受けた。

4 議事

前回の協議会における提言への対応状況

- (1) 「彦根市内において発生している空き巣狙い事件について、交番だより等によって情報発信してはどうか。」旨の提言に対して、警察から「6月以降、防犯教室、巡回連絡等を通じて、市民の方に被害防止の情報発信を行ったほか、各交番・駐在所では交番速報や広報紙を発行し、また、しらしがメール、FM彦根の情報発信機関を通じて、市町や団体、市民に対して情報発信を行い、幅広い広報啓発活動を展開している。」旨の説明がなされた。
- (2) 自転車のヘルメット着用に関する学生への声掛けや外国人のヘルメット着用率の向上対策に関する提言に対して、警察から「4月の法改正に伴い、自転車利用時のヘルメット着用が努力義務となったが、法改正前から啓発活動や交通安全教室を通じて、法改正の趣旨や着用の重要性について市民の方に訴えてきた。学生への声掛けについては、中学校3校に対し、自転車の乗り方に関する交通安全教室を実施し、その中でヘルメット着用の重要性について訴えた。また、毎月1日の交通安全啓発日において、通学路等で交通安全指導を行い、ヘルメット非着用の生徒等に対して指導を行っている。7つの団体、事業所にも交通安全教室を実施し、この中には外国人を雇用している企業もあり、外国人や従業員に対してヘルメット着用の重要性を指導した。」旨の説明がなされた。

5 次回協議会日程

令和6年11月に実施されることとなった。

6 滋賀県警察本部視察

協議会終了後、滋賀県警察本部において、警務部総務課広報係の案内により、生活安全部通信指令課における110番通報を受理した際の警察署等への通信指令やパトカーの動態システム、警察官の活動状況を視察し、また、交通部交通規制課交通管制センターにおける道路渋滞情報や信号機周期変更による渋滞緩和、信号機の変遷、光ビーコンを使用した管制システム等を視察した。

